

## 現業業務の抜本見直し

### 広島県

#### ○ 取組みの概要

現業部門17業務について、民間委託や業務廃止等の抜本的な見直しを実施。

#### ○ 広島県の概要



#### 広島県の概要

##### 県庁所在地

● 広島県広島市中区基町10-52

##### 人口

● 2,868,251人

※H17.3.31現在（住民基本台帳人口）

## ○ 取組について

### 1. 取組の背景

- ・市町村合併の進展など、県を取り巻く環境が大きく変化する中で、現業業務についても、より一層、スリムで効率的な体制づくりを推進する必要がある。
- ・そこで、行政システム改革の一環として、県民サービスの水準を維持しつつ、民間でできるものは、できるだけ民間に委ねるという考え方にに基づき「現業業務の抜本見直し」を実施することとした。

### 2. 取組の具体的内容

- ・公用車の運転、県庁舎の守衛、電話交換、県立病院の調理等、計 17 業務について、民間の効率性・専門性が発揮できる業務については民間委託、県としてその業務を実施する必要性が薄いものについては業務廃止するなど業務移行を行うこととした。
- ・業務の移行は、平成 15 年度を準備期間とし、平成 16 年度（14 業務）、17 年度（3 業務）の 2 年間で実施することとした。
- ・平成 16～17 年度の 2 年間で、行政職への転職のための実務研修期間と位置付け、配置換えになった職員は、現業職員のまま、配置された係やグループにおける事務を所掌しながら、自治総合研修センターが実施する研修等を受講することとした。
- ・職員は、実務研修等により事務能力の向上を図った後、人事委員会の能力実証を経て、平成 18 年 4 月に行政職へ転職する予定である。

実施年度	業務名	業務内容	職員数 15.4.1	主な見直し内容
16年度	医療作業	病院の診療報酬請求事務等	8	民間委託
	港湾管理	港湾施設等の巡視、係船料の徴収等	1	その他（民間委託＋行政職員対応）
	守衛	県庁舎の守衛	11	民間委託
	船舶運航	漁業取締船や調査船等の運航・管理等	8	その他（民間委託＋行政職員対応）
	庁舎保守管理	庁舎・施設の修繕や点検等	2	民間委託
	調理	病院・施設の調理等	41	民間委託
	電話交換	電話交換	8	民間委託
	道路巡視	道路維持のための巡視パトロール等	49	民間委託
	ボイラ操作管理	ボイラ等の運転・維持管理等	1	民間委託
	病棟業務	病院のリネン類搬送・清掃、食事の	12	その他（民間委託＋非常勤

		配・下膳等		職員対応)
	自動車運転整備	公用車の運転等	77	業務廃止
	事務業務	各種事務の業務	27	業務廃止
	ダム管理	ダム管理施設の点検・整備・操作、 データ観測等	8	行政職員対応
	文書通送	文書の收受・発送等	3	非常勤職員対応
17 年 度	試験研究業務	ほ場、施設等の管理、作物等の栽培 管理、調査、データ収集等	79	その他（民間委託＋非常勤 職員対応）
	動物愛護	犬の保護（捕獲）、愛護教室等	7	非常勤職員対応
	農場管理 ・実習指導	農場・機器の管理・運営、学生等へ の実務指導等	5	非常勤職員対応
計 17 業務			346	民間委託 7 業務 非常勤・ 行政職員対応 4 業務 業務廃止 2 業務 その他 4 業務

### 3. 取組にかかる事業費

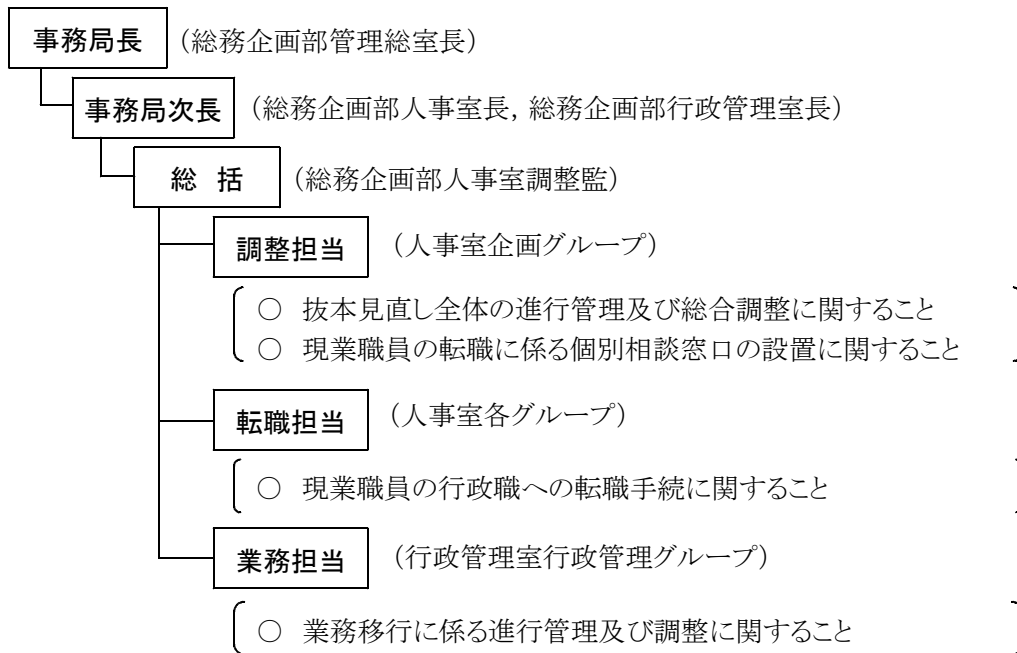
- 平成 16 年度に民間委託した業務の委託費（予算額）の例

守衛業務	3,893万円
文書通送業務	2,100万円
電話交換・ボイラ操作管理・庁舎保守管理業務	3,786万円
調理業務	4億2,402万円
医療作業業務	4,512万円
病棟業務	6,471万円
港湾管理業務	490万円
船舶運航業務	2,316万円
道路巡視業務	3億3,132万円 等

### 4. 取組の体制

- 平成 15 年度にセンター機能を担当する「現業業務抜本見直し推進事務局」及び全庁的な推進のための庁内組織としての「現業業務抜本見直し推進会議」を設置し、現業業務の移行計画及び現業職員の行政職への転職を円滑に推進するための体制を整備した。
- 事務局では、事務局長を総務企画部管理総室長が、次長を総務企画部人事室長及び行政管理室長が務め、推進会議には各部局管理総室長等が参加。

## 現業業務抜本見直し推進事務局



### 5. 取組の成果

- ・ 現業職員を事務職場に配置換えするとともに、平成 18 年度までに行政職約 300 人を削減する。
- ・ 現業業務の外部委託化・廃止及び現業職員の行政職への転職に向けた研修とも概ねスケジュールどおりに進んでいる。
- ・ 民間委託等への移行により、約 15 億円の経費節減の見込み。

### 6. 今後の課題

- ・ 業務の移行に伴う業務水準の維持